

令和6年度 1年美術 年間指導計画

【キャリア形成能力】 ●人間関係形成・社会形成能力 ★自己理解・自己管理能力 ◆課題対応能力 ▼キャリアプランニング能力

| 年間 時数 | 月 | 時 数 | 分 野 | ページ・題材名 題材の目標 | 主な学習内容 | 題材の評価規準 (おおむね満足できる状況 B) | 学習指導要領との関連 | | | 道徳 との 関連 | キャ リア 形成 能力 |
|----------|---|--------|--------------|---|--|---|--|-------------|--------------------------------------|--|--|
| | | | | | | | A 表現 | B 鑑賞 | 共通 事項 | | |
| 1 | 4 | 1 | オリエンテーション | p.8-9 オリエンテーション この教科書で学ぶみなさんへ 教科書を活用した学び方の説明 | 題材ページの主な構成や3つの「学びの目標」その題材で大事にしたい「造形的な視点」などの分かりやすさを追求した「マーク」の説明などを確認。 | ○美術の学習で学ぶ分野や身に付けたい力について理解している。 | | | (1) イ | | ◆ |
| 2 | 4 | 4 | 絵画・彫刻(表現・鑑賞) | p.60 学びを支える資料 鉛筆で描く | ○主題を基に、全体と部分との関係を考えるなどして構想を練る。 | 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 | (1) ア (7) | | (1) ア イ | | ● ◆ |
| 3 | | | | | | ○主題を基に、全体と部分との関係を考えるなどして構想を練る。 | 知 形や色彩、明暗、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさ、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 | (2) ア(7) | (1) ア(7) | | ● ◆ |
| 4 | | | | | | 技 線の強弱や水加減などの鉛筆や絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。 | | | | | |
| 5 | | | | | | ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。 | 発 身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 | | (1) ア (7) | ● ◆ | |
| 6 | | | | | | 5 | 2 | オリエンテーション | p.70~72 学びを支える資料 色彩の基本 ・仕組み | 色光の三原色、色料の三原色の違いについて知る。 色の三属性(色相、明度、彩度)、色の対比、色の感じなどについて知る。 ○色光の三原色、色料の三原色の違いについて。 ○色の三属性(色相、明度、彩度)、色の対比、色の感じなど。 | 態表 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 |
| 7 | | | | | | | | | | | |
| 8 | 5 | 5 | 絵・彫(表現・鑑賞) | p.12-13 見つめると 見えてくるもの 【題材の目標】 身近なものや愛着のあるものを見つめ、感じ取った形や色彩、明暗、質感などの特徴や美しさを基に主題を生み出し、表現方法を工夫して絵で表現する。 | ○身近なものや愛着のあるものをよく見たり、触ったりして特徴を捉え、主題を生み出す。 | 発 身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている | (1) ア (7) | | (1) ア イ | | ◆ |
| 9 | | | | | | ○主題を基に、全体と部分との関係を考えるなどして構想を練る。 | 態表 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 | (2) ア(7) | (1) ア(7) | | ● ◆ |
| 10 | | | | | | ○主題を基に、全体と部分との関係を考えるなどして構想を練る。 | (知識・技能) 知 形や色彩、明暗、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさ、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 技 線の強弱や水加減などの鉛筆や絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。 | (2) ア(7) | | | ● ◆ |

| | | | | | | | | | | | | | |
|----|---|----|------------|--|--|---|--|-----------------|-----------------|-----------|-------------|--|--|
| | | | | | | | | | | | | | |
| 21 | 7 | | | | | | | | | | | | |
| 22 | | | | | | | | | | | | | |
| 23 | | 2 | 絵彫刻(表現・鑑賞) | p.30-31 絵の中をよく見ると 構図、色彩や人物の表情や視線などから、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫について考えるなど見方や感じ方を広げる。 | ○描かれている人や事物、構図や色使いから絵の中でどのような会話が交わされているかを考える。 | 知 構図や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 (思考・判断・表現) 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、人物や情景、構図や色彩、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 | | (1) イ(1) | (1) アイ | D (21) | ● ★ ▼ | | |
| 24 | | | | | ○作品を鑑賞して感じたことや考えたことについて、友達と意見を述べ合う。 | 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、人物や情景、構図や色彩、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | | (1) ア (ア) | (1) ア イ | B (9) | ● ◆ | | |
| 25 | 8 | 10 | 絵彫(表現・鑑賞) | p.14-15 じっくり見ると見えてくる 題材の目標 身近にあるものを見つめ、形や色彩、質感などの特徴を捉えたり何かに見立てたりして主題を生み出す。 | ○身近にあるものをよく見て、スケッチをするなどしてその特徴を捉えたり何かに見立てたりして主題を生み出す。 | 知 形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、何かに見立てたり、全体のイメージで捉えたりすることを理解している。りする表現の学習活動に取り組もうとしている。 | | (1) ア (ア) | (1) ア (ア) | | ◆ | | |
| 26 | 9 | | | | ○主題を基に、全体と部分との関係を考えるなどして構想を練る。 | 発 身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 技 粘土や絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。 | | (2) ア (ア) | | | ◆ | | |
| 27 | | | | 資 Op.58-59 学びを支える資料 発想・構想の手立て 鈴木康広表現の学習の中でも、発想・構想の比重が大きい学習の際に活用したい。 ○スケッチブックの利用方法を説明する際に、スケッチブックにもアイデアをためたり、余白を取ったりすることを指導し、効果的な活用方法を示したい。 | ○絵の具の特徴を生かして、意図に応じて工夫して表す。 | 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 (主体的に学習に取り組む態度) 態表 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表した | | (2) ア (1) | (1) ア (ア) | | ● ◆ | | |
| 28 | | | | | ○主題を基に、全体と部分との関係を考えるなどして構想を練る。 | 発 身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練 | | (2) ア イ | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|----|---|--|--|--------------------------------|--|--------------------------------------|---|-----------------|--|---|
| 40 | | | | | <p>【発】 紙の特性やよさ,加工方法,飾る場面などから主題を生み出し,美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考えたり,表現する構想を練っている。</p> | (2) ア (7) | | | | ◆ |
| 41 | 2 | | | | <p>【態表】 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく紙の特性やよさなどを生かしてデザインするなど構成や装飾の目的や機能を考えて構想を練ったり,意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>【鑑】 紙の特性と装飾の調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り,作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして,見方や感じ方を広げている。</p> | (2) ア (1) | | | | ● |
| 42 | | | | | | | | | | ◆ |
| 43 | | | | | | | | | | |
| 44 | 3 | | | ○互いの作品を鑑賞し合い,表現の意図や工夫について話し合う。 | <p>【態鑑】 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく紙の特性と装飾の調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り,作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p> | (1) ア (1) | | | | ◆ |
| 45 | | | | 1 | オリエンテーション | <p>p.73 学びを支える資料 日常の中の美術</p> | ○自分なりの視点を生み出すために自然物や日常生活に目を向けることの大切さを示している。 | (1) ア (1) | | |